



研究用試薬

ヒストファイイン

第一抗体

抗ミオグロビンポリクローナル抗体

(動物種: ウサギ)

包装: 50 テスト (6mL)

Code: 412521

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

■**特異性および抗原分布**: ヒトミオグロビンと特異的に反応する。ミオグロビンは骨格筋および心筋にみられる横紋筋に特異的な抗原である。

■**製法**: ヒト心臓から精製したミオグロビンを免疫したウサギ血清より精製し、免疫グロブリン分画を得ている。

1. 内容

第一抗体・・・抗ミオグロビンポリクローナル抗体 (動物種: ウサギ)。

液状。

ウシ血清アルブミン(BSA)と0.1%アジ化ナトリウムを含むリン酸緩衝生理食塩水(PBS)にて、即時使用可能な抗体濃度に希釈済み。

1バイアル中に6mLを含む。

2. 使用目的

組織・細胞中のヒトミオグロビンの染色。ミオグロビンは骨格筋に特異的な抗原であるため、横紋筋肉腫など骨格筋由来の腫瘍の同定に有用である。

**3. 使用方法

パラフィン包埋切片の免疫組織化学および免疫細胞化学染色に使用できる第一抗体である。

スライド上の組織切片が完全に覆われるように第一抗体を2滴(100 μ L)滴下し、常温(15-25 $^{\circ}$ C)で30分~1時間インキュベートする。**

この反応時間は、ヒストファイイン シンプルステイン MAX-PO(R)を使用する場合の目安であり、他のキットを使用する場合は、研究者自身が至適反応時間を調べる必要がある。*

4. 貯法

2-8 $^{\circ}$ C保存。

5. 使用上又は取扱上の注意

ヒト由来の検体は、取扱者に感染をひき起こす危険性がある。従って、適切な取扱および廃棄法を用いるとともに、この免疫組織(細胞)化学染色法を施行するに際し、関連技術および操作法に充分習熟しておかなければならない。

6. 主要文献

(1) Brooks, J. J.: Cancer 50: 1757, 1988

(2) Kahn, H. J. et al: Cancer 51: 1897, 1988

■**研究用としてのみ使用すること。**